

令和6年度事業計画書

1. 基本的な考え方

協会のさらなる飛躍の年

法人化して第4期目の事業年度となる令和6年度は、昨年度の協会創立55周年を経て、次の5年間へ向けて再スタートを切る年となります。レクリエーションの普及活動の一環として行っている総合グラウンドの指定管理者の自主事業「健康スポーツ・フェスティバル」や「公園レクリエーション」も2年が経過し、安定的な軌道に乗ったところです。一方、協会の持続的な発展において、人的資源の活用は重要な要素です。中長期的な課題として、積極的に取り組むことが求められています。新たな一步を踏み出す次年度において、公認指導者の活躍の場づくりに焦点を当て、レクリエーション活動を支える担い手の育成と、教育におけるレクリエーションの普及という新しい領域の事業を開発・展開するための仕組みづくりに着手してまいります。

コンソーシアムのメリットを活かしたイベントの新しい進め方

指定管理者としての業務では、指定管理者コンソーシアム構成員の力を結集して、それぞれの能力と強みを生かして、構成員が連携して岡山県総合グラウンドのにぎわいづくりに努めていくことになっています。当協会では、総合グラウンドを舞台に「健康スポーツ・フェスティバル」をはじめ、都市公園ならではのレクリエーションを楽しめる「公園レクリエーション」、「シニア・レクカレッジ（スポーツ編）」など、子どもから高齢者まで一年を通じて楽しめるイベント内容を充実させながら引き続き展開していきます。

指定管理者としての事業の展開に当たっては、広報面でのバックアップ体制はもとより、構成員の協力によりプログラムを単独実施する事業効果を超える参加者の広がりなど新たな可能性も期待されていますので、新年度の事業ではイベントの新しい進め方についても模索していきます。

レクリエーション活動及び協会を支える担い手づくり

こうしたレクリエーション活動を支える担い手づくりはこれからも非常に重要です。このため、公認指導者を育成するレクリエーション・インストラクター養成講座「心と体の元気塾」は、内容を充実させながら引き続き開催します。また、レクリエーション活動の仲間づくりには、初めての人でも理解できるように、理論に裏打ちされた実技を通して楽しさを分かりやすく伝える講師が欠かせません。このためには講師としての魅力度や支援技術など講師力をアップさせることが極めて重要だと考えられることから、これまでの「有資格者フォローアップ研修会」に加え、若手のレク支援技術向上のための講座「#Enjoy レクセミナー」を継続して実施します。

そして、県レクを核に地域の活動を担う有資格者の交流を活発化し、それぞれが連携を深める仕組みを再構築することを目指します。地域レク協会の次世代リーダーを育成するため、地域レク協から選出された公認指導者と5年度までのチーム・ORAのメンバーで新しく構成する「チーム・レクネットプロジェクト」を立ち上げ、各地域レク協の持ち味や、特色を活かしながらお互いに連携して展開できる協働イベントを企画・実施します。

10年毎の教員免許状更新講習の制度の廃止を機に、教育委員会による研修などを充実、強化することで教員の資質向上を図る国の方針に対応し、教育現場でのレクリエーションの普及を目指す「学校レクリエーション支援研究会」を立ち上げ、教員の資質向上を図り、学級経営にレクリエーションを導入するための研修会や講習会を開発することで、新しい領域での事業を展開していきます。

心を元気にする講師派遣事業の積極的な展開

一方、公認指導者が地域や学校、法人など様々な場所で、学習で身についた知識や技術を活用しながらレク支援活動を実践できる環境を創っていかなければなりません。このため、職場・学校・地域・子ども会・福祉施設、ボランティア団体などに経験豊富なレクリエーション関係の講師を派遣する「心を元気にする講師派遣事業」については、協会事業の柱の一つになるよう積極的に展開していきます。

法人化のメリットを活かした活動の展開

新型コロナウイルス感染症の影響は、地域社会に大きな変化をもたらしました。一時的に途切れたコミュニティ活動を再開し、心を元気にすることは重要です。こうした時代こそ「心を元気にする」レクリエーションの果たす役割は非常に大きいと思います。このため、法人化のメリット（社会的信用の増加）を最大限にいかし、協会のミッション、業務実績と経験をこれまで以上に情報発信するとともに、今後とも行政や民間事業者、当会会員との連携を図りながら新たな施策事業を展開してまいります。協会のミッションや業務実績を積極的に情報発信し、社会的使命を果たしてまいります。

2. 令和6年度における新規重点事業

（1）総合グラウンドを舞台にしたレクリエーション活動の新たな展開

» 健康スポーツ・フェスティバル in OKAYAMA 2024 の開催

日本レクリエーション協会の委託事業「令和6年度スポーツ振興くじ (toto) 助成事業スポレク EXPO」を活用し、「健康スポーツ・フェスティバル in OKAYAMA 2024」と銘打って子どもから高齢者、障がい者など幅広く県民を対象に、ウォー

キングやレクリエーション体験コーナーなど様々なスポーツ・レクリエーション種目が体験できるイベントを開催する。

会 場 岡山県総合グラウンドジップアリーナ岡山及び周辺

日 程 9月23日（月・祝日）

» **○ 公園レクリエーション 2024 の開催**

都市公園の岡山県総合グラウンドのもつ機能（屋外での自然とのふれあいや集団の中で身体を動かす遊びの場の提供）やロケーションを活かし、自転車体験やニュースポーツなど「動いてあそぶ」、ペットボトルロケットづくりやよく飛ぶ紙飛行機づくりなど「飛ばしてあそぶ」、キャンプワークなど「アウトドアであそぶ」の3つのカテゴリーで、参加者の心を元気にするレクリエーションイベントを提供する。

募集人員 自由参加（有料イベントは公募 50名）
会 場 総合グラウンドグラウンドクラブ前広場、野球場、補助陸上競技場
日 程 5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月
原則第4土曜日

» **○ シニア・レクカレッジ（スポーツ編）**

健康寿命を延ばすことにつながるシニアのためのフレイル予防を目的としたスポーツ・レクリエーション教室を開催する。

募集人員 60歳以上 どなたでも
会 場 陸上競技場会議室・トラック・総合グラウンド園地
日 程 6月から翌年2月まで 月1回

(2) 指導者の養成・活用

» **○ レク・インストラクター養成講座「心と体の元気塾」の円滑な実施**

» **○ 「心を元氣にする講師派遣事業」の積極的な展開**

職場・学校・地域・子ども会・福祉施設、ボランティア団体などに経験豊富なレクリエーション関係の講師を派遣。有資格者の活動の場を積極的に開拓。

» **○ 新 組織の担い手育成事業**

県レクを核に地域の活動を担う有資格者の交流を活発化し、それぞれが連携を深める仕組みを再構築することを目指す。地域レク協会の次世代リーダーを育成するため、地域レク協から選出された公認指導者と5年度までのチーム・ORAのメンバーで新しく構成する「チーム・レクリエットプロジェクト」を立ち上げ、各地域レク協の持ち味や、特色を活かしながらお互いに連携して展開できる協働イベントを企画・実施する。

»» 新 学校レクリエーション支援研究会の開設

10年毎の教員免許状更新講習の制度の廃止を機に、教育委員会による研修などを充実、強化することで教員の資質向上を図る国の方針に対応し、学級経営にレクリエーションを導入するための支援方策を研究する「学校レクリエーション支援研究会」を立ち上げる。研究会を通じて教員を対象にした質の高い研修会や講習会を開発するとともに、その成果を活かし、教育におけるレクリエーションの普及という新しい領域の事業を展開していく。

(3) 積極的な情報提供

»» 繙 協会を紹介するホームページや各種リーフレットを活用して協会の情報提供を積極的に行う。

3. 令和6年度の主な継続事業

»» レクリエーションの普及、振興

- ・健康スポーツ・フェスティバル in OKAYAMA 2024 の開催 [継続・再掲]
- ・公園レクリエーション 2024 の開催 [継続・再掲]
- ・キャンペーン事業 [継続]
 - 全国一斉「あそびの日」キャンペーン 2024 9月～11月
 - 全国推奨プログラム「あそびの日」コンテストの実施。
- ・レクスポーツ体験会 [継続]
 - 県下各地で随時開催



指導者の養成・活用

① 講習会 [継続・再掲]

レクリエーション・インストラクター養成講座（心と体の元気塾）の開催

② 有資格者育成事業 [継続]

- ・有資格者支援事業

有資格者を主体としたグループが、活動の活性化及びレクリエーションの普及振興のために実施する事業を助成する。

- ・有資格者交流事業

- 有資格者フォローアップ研修会

- ・レクリエーション・サポーター研修

- レク・インストラクターの裾野を広げるための「レクリエーション・サポーター研修会」を開催する。

- ・**新組織の担い手育成事業**

- 「チーム・レクネットプロジェクト」を立ち上げ、各地域レク協の持ち味や、特色を活かしながらお互いに連携して展開できる協働イベントを企画・実施する。

③ 課程認定校支援事業 [継続]

- ・学生交流会の支援

④ 講師派遣「心を元気にする講師派遣事業」の展開 [継続・再掲]

- ・職場・学校・地域・子ども会・福祉施設、ボランティア団体などに経験豊富なレクリエーション関係の講師を派遣する。

»» 地域協会・種目団体の育成 [継続]

(一社) 岡山県レクリエーション協会補助金交付規程による地域協会・種目団体等が主催する大会・イベント事業に助成する。

»» 受託事業 [継続]

岡山県障害スポーツ協会主催の「障害者スポーツ教室」の開催協力

岡山市、倉敷市、津山市内で地域協会の協力のもとに実施

»» 全国レク大会派遣補助 [継続]

第78回全国レクリエーション大会 2024 とちぎ

令和6年9月6日（金）から8日（日）ライトキューブ宇都宮

»» 全国健康福祉祭（愛称：ねんりんピック）への参加 [継続]

第36回全国健康福祉祭とつとり大会

令和6年10月19日（土）～22日（火）

県レクはウォークラリーで参加

»» 日レクのレク商品販売 [継続]

»» レクリエーションの広報 [継続]

広報誌「レクリエーションおかやま」の発行 年1回

»» 会議の開催 [継続]

- ・理事会 3月、6月
- ・総会 6月
- ・各委員会 隨時

»» 県外会議 [継続]

- ・加盟団体運営代表者会議 12月 東京都
- ・中四国担当者ブロック会議 6月 山口市